



この機関紙は、共同募金の
配分金によって発行しています。

岡山県 社会福祉

おかやまけんしゃかいふくし

2019
2
No.633

今号の
Photo
岡山DWAT
活動報告会
(県社協ニュース)

岡山DWAT活動報告会

岡山県災害派遣福祉チーム



特集 『社協らしさが活きる！法人後見』

— 心に明かりを灯す支援を拡げる地域づくり —

現場からの発信

社会福祉法人光風福祉会
特別養護老人ホーム 蛭流荘

赤い羽根共同募金

県社協ニュース

「就労支援が人材確保と地域支援に」

～わーく・わーく事業(中間就労支援)～

「ふくし」の仕事人たち

SELP 商品のご紹介



ももるんじゃー



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
URL: <http://www.fukushiokayama.or.jp>
Facebook: <https://facebook.com/fukushiokayama/>

昭和26年12月4日第三種郵便認可
平成31年2月10日発行(偶数月の10日発行)



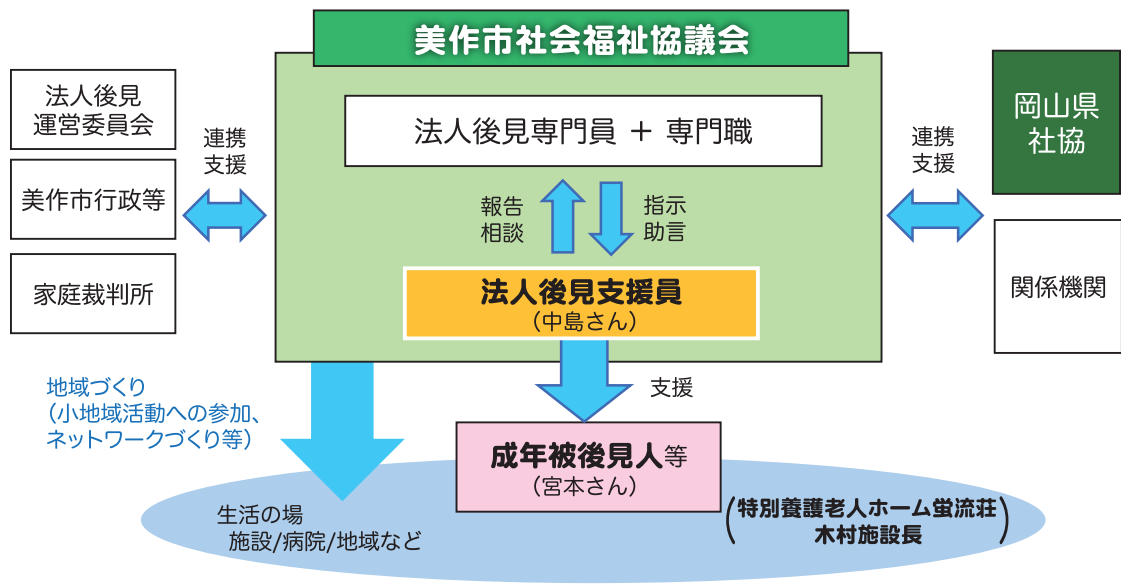
『社協らしさが活きる! 法人後見』

— 心に明かりを灯す支援を拡げる地域づくり —

みなさんは「社協の法人後見事業」についてご存じでしょうか？
 今回、美作市社協での法人後見事業を施設に入所しながらご利用中の宮本さん、毎週自主的に訪問し、地域住民としてきめ細かな後見支援を行う法人後見支援員 中島さんや特別養護老人ホーム 蛸流荘 木村施設長へのインタビュー等を通じて、社協の法人後見事業のメリットである「住民と協働する後見支援」や「岡山県社協の取組」についてご紹介します！



【美作市社協における法人後見事業システム】



* ()は今回インタビューした方の位置づけ

美作市社協における法人後見事業の目的・意義

美作市は岡山県の北東に位置する人口約2万7千人の自然豊かな市です。また、高齢化率は平成29年10月時点で約40%と県内でも高く、たとえ認知症や障がいにより判断能力が低下しても、安心して生活することができる地域づくりが急務となっています。

美作市社協では、平成27年から法人後見事業に取り組み、平成30年12月末現在では、17名（後見…7名、保佐…7名、補助…3名）の方が利用されています。

支援にあたっては、上記のような法人後見事業システムを通じて、美作市の市民後見人登録者から美作市社協が選任した法人後見支援員と専門員が密に連携することで、社協の法人後見事業を行うメリット

ト

- ①日常生活自立支援事業から成年後見制度へ円滑に移行ができ、利用者負担が少ないこと、
- ②法人により継続支援が可能となること、
- ③地域福祉に視点を置き、住民と協働して貢献支援ができること

を活かしながら、地域づくりに取り組まれています。

美作市社協における
住民と協働して行う後見支援

後見支援とは、成年後見人等がご本人の代わりに、財産管理（不動産の売買契約や費用の支払いなど）や身上監護（介護サービスの契約など）を行うことです。

これらに加え、美作市社協では、法人後見支援員が、地域住民としてご利用者と同じ目線に立ちつきめ細かな後見支援をされています。

インタビューを通じて、その様子をお伝えします！

法人後見事業のご利用者

宮本 富子さん



① 普段、どのように過ごされていますか？

トマトなどの野菜づくりや、塗

り絵、計算問題をする。店長（施設長）や中島さんなどみんなで見守ってくれているよ。

② 宮本さんにとって、中島さんは、どんな存在ですか？

自分の娘みたい。相談にのってくれるし、本当の親子みたいにしてもらってる。話をすると胸がすーっとする。施設で嫌なことがあったとき泣きながら報告したことも…。時々怒られることもあるけどね(笑)。

③ 今、楽しみなことは何ですか？

横に座って話を聞いてくれると安心する。(中島さんが)少しでも遅れてくると寂しく思うぐらい。もともと絵を描くことが好きなんです。今は、中島さんが持つて来てくれた塗り絵や計算問題をすることが楽しみ。



宮本さん力作の塗り絵

一日で全部終わらせてしまつともあるんよ(笑)。

法人後見支援員

中島 房枝さん



① 法人後見支援員として、心がけていることは何ですか？

施設に入所していても、家での生活を感じてもらえるように接することです。順番に年を重ねていくのは自然なことなので(笑)。

② ①を踏まえ、どのような支援をされていますか？

毎週、ご本人を訪問し、お話を聴きしたり、計算問題や塗り絵をお渡ししたりしています。喫茶店や選挙にお連れすることもあります。

特に「選挙に行きたい」というご本人の希望を実現するのは、まさに人権尊重だと思えます。

③ 法人後見支援員として、一番うれしいことは何ですか？

(宮本さんに対して)「ありがとう」と言えること。自分の幸せのためにしていることなので。どうしてこんなに幸せな活動を、みんなしないんだろと思うくらい。

④ 今後どんな「法人後見支援員」になりたいですか？

宮本さんと出会えたのも何かの縁。これからもお互いに共鳴し合えればいいと思います。だんだん似てくるのかもしれないね。

特別養護老人ホーム 蛭流荘

木村 昭人 施設長



① 施設の理念など、大切にされていることは何ですか？

人間的であること。入所者の方には、家と同じように過ごしても



蛭流荘の素敵なロビーでのインタビュー

raitaidi desu ne. 「あれをしちや
 いけない、これをしちやいけな
 い」と、できるだけ決まりを作ら
 ないようにしています。
 気軽に地域の人にお茶をしても
 らっても構いませんよ(笑)。

②法人後見のメリットは、どのよ
 うなところだと思われませんか？

法人後見支援員である中島さん
 には、本当に感謝しています。

特に、入所者の方を喫茶店や、
 選挙にお連れするなど、施設のケ
 アだけでは行き届かない分を補っ
 ていただいているところだと思
 います。

【岡山県内社協の法人後見事業 実施状況】

実施社協／11市2町

①岡山市	⑦新見市
②倉敷市	⑧瀬戸内市
③津山市	⑨真庭市
④玉野市	⑩美作市
⑤笠岡市	⑪浅口市
⑥総社市	⑫美咲町

*里庄町は笠岡市社協が実施



* ■ は実施している地域

③今後、「社協の法人後見」に期
 待することは何ですか？

家族も高齢化し、介護タクシー
 で面会に訪れる時代ですし、今後
 成年後見制度の利用は、どんど
 増えると思います。

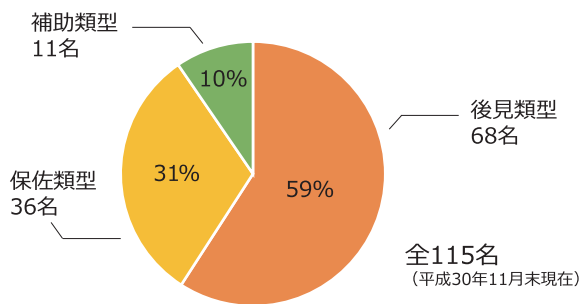
中島さんのような地域とのつな
 がりを作り、きめ細かな支援をし
 てくださる法人後見支援員さんの
 役割は、とても大切だと思います。
 (その他の蛭流荘の取組については「現場
 からの発信」10〜11頁をご覧ください。)

岡山県内の社協による
 法人後見事業の現状

平成30年11月末現在、岡山県で
 は、全27市町村のうち、13市町で
 社協の法人後見事業が実施されて
 います(上段図参照)。

また、法人後見事業の利用者は
 115名(平成30年11月末現在)
 ですが、事業開始に向けて準備を
 している市町村もあり、今後増
 加が見込まれます(左図参照)。

【岡山県内社協の法人後見事業 類型別利用者数】



全115名 (平成30年11月末現在)
 全社協「平成30年度日常生活自立支援事業実態調査」より本会にて集計

岡山県社協の取組
 法人後見事業における地域づくり

岡山県社協は、県域での権利擁
 護体制の構築をめざして、市町村
 社協のバックアップ支援や関係機
 関とのネットワークづくりを行っ
 ています。

具体的には、法人後見連絡会の
 開催や、巡回なんでも相談会の開
 催支援、岡山県家庭裁判所主催の
 会議への出席などを通じて、岡山
 県行政などと連携を図っています。
 今後も、美作市社協のように、
 ご本人の心に明かりを灯すような
 後見支援をさらに拡げられるよう
 県社協として地域づくりに取り組
 んでいきます！



法人後見連絡会にて活動報告を熱心に聴く参加者

赤い羽根共同募金



平成30年度 NHK歳末たすけあい配分交付式

平成30年度NHK歳末たすけあい配分交付式を12月19日(水)、岡山駅西口のひかりの広場(リットシビル内)で開催し、配分が決定した17団体・7施設に対し、総額3,770,000円の配分決定通知書を交付しました。

あたたかい募金をお寄せいただいた方々をはじめ、ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



ありがとうメッセージ

小規模作業所さつき園

作業所のみんなで利用していた冷蔵庫が老朽化のため冷えにくくなり、不安を抱えたまま使用していましたが、この度助成金をいただけることとなり、新しい冷蔵庫を購入することができました。

作業所を利用される皆さんも安心して使えると喜んでいきます。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

特定非営利活動法人ふりこの会

これまで使用していたガス給湯器は、使用中にガスが頻繁に消えてしまっていました。

老朽のため修理の部品もなかったため、今回NHK歳末たすけあい募金による助成金で新しいガス給湯器を購入させていただきました。

安心して使用できるようになりとても助かっています。ありがとうございました。

●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画-製作

美術工房 **エイト**

公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410 (代)

FAX 086-271-4412

〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

“お車の共済の事なら！”

 **西日本自動車共済協同組合**

お見積り、ご相談、無料で承りますので
お気軽にご連絡下さい！



岡山県支部 〒700-0927

岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F

TEL086-246-3355 FAX086-246-3375

【本部】福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL : 092-441-5901

NJ730.1603.0250.999999



キャリアパスに対応した福祉職員生涯研修を始めました！

今年度から開催している「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」は、福祉・介護職員が、自らのキャリアアップの道筋（キャリアパス）を描き、それぞれの職階（管理職員・チームリーダー・中堅職員・初任者の4コー

ス）に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得することと、法人・事業所が主体的に職員のキャリアパスを構築し、これに沿った育成施策の確立や実施を支援することを目的としています。新カリキュラムは、事前学習として、テキストの読み込みと事前課題の取り組みから始まります。その上で参加いただく2日間の集合研修において、グループワークを中心とした「学ぶ・気づく・描く・変わる」のプロセスの中で、様々な学びや気づきを得、自身の5年後、10年後のキャリアビジョンを明確にするための「自己期待」と「他者期待」を認知し、まとめとして、キャリアデザインシートを作成します。

今年度の受講者アンケートでは、「実際にキャリアデザインシートを作成することで、自分自身のキャリアについて具体的な見通しを持てた」、「自分のキャリアデザ

インが研修前よりはっきりしたので、今後の仕事で実現できるように努力していきたい」といった感想もあり、本研修が受講者のモチベーションアップにつながったように思っています。

職員ひとりひとり、自身のキャリアの地図（長期的な職務の道や展望）を描くことができるカリキュラムを加えた本研修は、『職員育成並びに、職場定着』の促進が期待できる内容となっております。来年度の研修計画につきましては、本会ホームページに3月頃掲載しますので、各法人・事業所におかれましては、積極的な活用をお願いいたします。



行動指針マップ

【問い合わせ先】

福祉支援部 福祉人材支援班
Tel 086-2226-2888

「キャリアパスを活かした人材マネジメント研修」を開催しました

平成30年11月22日（木）、きらめきプラザで、社会保険労務士法人 ビズ、ウオーク 社会保険労務士の中前貴子先生をお迎えして「キャリアパスを活かした人材マネジメント研修」を開催しました。

キャリアパス制度は、処遇改善加算の対象となることから、多くの福祉施設で導入されてきていますが、うまく活用できていないといった悩みも多く聞かれます。本研修では、生き活きとした働きやすい組織をつくるために、キャリアパス制度の構築手順や見直しのポイント、運用方法や活用方法など、制度がうまく機能するためのポイントを学びました。

参加者からは、「制度について理解ができた大変よかった」「キャリアパスII加算のためというイメージが消え、キャリアパスII職員のやりがいが見える制度という理解に変わった」等の声をいただきました。

来年度は、2月に開催予定です。キャリアパス制度を活かした人材育成、人材マネジメントの方法を学びたい方は、是非ご参加ください！

福祉の労務管理は福祉の社労士にお任せください！



労務管理で困っている

- ・就業規則の見直し
- ・人材育成
- ・人材定着
- ・助成金の活用
- ・セミナー講師
- ・業務の効率化

Ai あい社会保険労務士法人 ☎ 0863-81-5634

特定社会保険労務士 佐藤起世子
〒706-0024 玉野市御崎 2-3-13

あい社会保険労務士法人 検索

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中！
メルマガは HP からお申し込みください。



平成31年4月スタート

「おかやま☆フクシ・カイゴ職場
すまいる宣言」制度創設

県内の福祉・介護事業所が、自ら人材育成や就業環境の改善など働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む事業所であることを登録し、公表する「おかやま☆フクシ・カイゴ職場 すまいる宣言」制度が創設されました。この制度を通して、新たな人材の確保や、将来を見据えて働き続けられる職員が増えることが期待されています。

このたび、この制度の効果的な活用方法や、人が辞めない職場づくりのポイント等に関して学ぶセミナーを開催します。

福祉・介護人材定着支援セミナー

◆日時 2月20日(水) 13時～

◆会場 きらめきプラザ

3階 301会議室

◆内容(講演)

①「人が辞めない職場づくりに向けた効果的取組みとは？」

②「評価項目や宣言基準を踏まえた制度の理解とポイント等について」

詳細については、県社協HP↓講座・研修案内から要綱をご覧ください。

【問い合わせ先】

福祉人材支援班(福祉人材センター)

TEL 086-2226-3507

「ヤクルト愛の車いす」贈呈式が開催

岡山ヤクルト販売株式会社並びに津山ヤクルト販売株式会社より「平成30年度第45回ヤクルト・チャリティーセール」の収益の一部で購入された車いす70台が県内の社協や福祉施設、医療機関に寄贈されました。

寄贈事業は昭和49年に始まり、寄贈台数は累計2208台となります。

1月10日(木)には贈呈式が開催され、ヤクルト販売株式会社2社より本会に目録を贈呈していただきました。



贈呈式の様子

無理しない地域づくりの学校 第4期終了!

無理しない地域づくりの学校の第4期が終了しました。最終回は受講生11名のうち、7名が参加。それぞれの人生を映した語りを聞くことができました。一人の受講生から「うっかりが許されない仕事をしているけど、うっかりから生まれるものがある」という言葉が印象的でした。人生には、「余白」が必要なように、暮らしを支える私たちにも「余白」がとても大事です。

今、向き合っている現実を「他人事」のまま、熱量を加えて上手に伝えることを学ぶ場ではなく、「自分事」として向き合うことで、本音として、自然に語れる、そんな学びのある場にもなっていることを改めて感じました。



無理しない地域づくりの学校

社会福祉法人の 会計を完全フォロー!

初回相談料
無料!

- 内部統制の向上に対する支援
- 事務処理体制の向上に対する支援
- 指導監査ガイドラインチェックサービス

- 記帳代行サービス
- 試算表チェックサービス
- 顧問契約サービス

お困りのことがあれば今すぐ!

社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン
SCB 公認会計士・税理士 宮崎 会計事務所

0120-747-824

〈受付時間〉9:00~17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>
〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10



SCB
社福サポート
じはら

商品寄贈に関する協定を締結しました

岡山県、岡山県社協及び株式会社セブン・イレブン・ジャパン（以下、セブン・イレブン）の三者は、「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」を平成30年11月1日に締結し、生活に困難を抱えた個人・世帯への支援や地域福祉の推進を図るため、岡山県社協及び県内市町村社協がセブン・イレブンより商品の寄贈を受け活用する取組を実施しています。

なお、セブン・イレブンの県域全体を前提とした協定締結は全国初とのことです。



(三者顔合わせ会) 左から 県保健福祉部保健福祉課 佐藤課長、セブン・イレブン岡山・四国ゾーン 北森氏・高橋総務マネジャー、県社協 小川常務理事

寄贈いただける商品は、県内のセブン・イレブン店舗改装・閉店時に在庫となった加工食品・雑貨

「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」

- ・(締結日) 平成30年11月1日
- ・(役割)
 - ・岡山県社協／寄贈先の調整、寄贈された商品の配分
 - ・セブン・イレブン／店舗改装や閉店時に商品を岡山県内社協へ寄贈
 - ・岡山県／本取組の広報活動

等(酒・煙草などの免許品、おにぎり・弁当等の日配商品等を除く)となります。

寄贈は店舗の改装や閉店のタイミングのため定期ではありませんが、11月21日(水)には瀬戸内市社協、同月30日(金)には岡山市社協へ寄贈をいただきました。食品は乾麺やインスタント食品、お菓子や飲み物等、雑貨では箱ティッシュや洗濯洗剤、下着等、コンビニらしく多種多様な品がありました。

これらは、各社協において仕分けされ、生活に困難を抱えた世帯への支援や、子ども食堂や当事者団体、地域の福祉課題の解決に取り組む社会福祉関係団体・福祉施設等の活動にも活用いただいでい



岡山市社協 (11/30) 食品33箱、雑貨105箱を寄贈いただきました!



瀬戸内市社協 (11/21) 食品43箱、雑貨37箱を寄贈いただきました!

ます。これから県域で協定を結んだ利点と市町村社協間のネットワークを活かして、必要な方へ支援が届けられる仕組みになっていくよう取り組んでいきたいと思ひます。

【問い合わせ先】
地域福祉部 地域支援班
TEL 086-226-2835



ソウェルクラブへようこそ!!

- 福利厚生センター(ソウェルクラブ)は、社会福祉法に基づき「社会福祉事業従事者の福利厚生の増進を図る」ことを目的に厚生労働大臣から指定された唯一の法人です。個々の法人では成し得ない福利厚生事業を全国規模で共有化することにより、規模のメリットを最大限に活かし、会員のニーズに応じた多種多様なサービスを提供しています。
- 岡山県社会福祉協議会では、同センターの岡山県事務局(業務委託団体)として、地域に密着した会員のニーズに対応しています。



サービス内容

給付事業、健康管理サービス、各種講習会・海外研修の実施、レジャー・宿泊施設の割引、各種保険・ローン、クラブ・サークル活動助成、会員交流事業(日帰り旅行や食事会等)

掛金

職員一人当たり毎年度1万円
職員一人当たり毎年度5千円

※原則常勤職員対象
※非常勤職員対象

問い合わせ先 岡山県社会福祉協議会 地域福祉部・経営支援班(福利厚生事業) TEL: 086-226-2827

「岡山DWAT活動報告会」並びに 「平成30年度災害派遣福祉チーム(DWAT)員養成研修」の開催報告

◆岡山DWAT活動報告会

平成30年11月13日(火)、きらめきプラザで、西日本豪雨災害に際し、一般避難所において活動を行った岡山DWAT(災害派遣福祉チーム)の活動報告会を開催しました。

岡山DWATとして活動いただいた50名を対象に、はじめに岡山県社会福祉協議会からの活動の概要報告(株)富士通総研行政経営グループ チーフシニアコンサルタント名取直美氏からご講義いただきました。後半は、岡山DWATをサポートしていただいた華頂短期大学の武田康晴教授



富士通総研名取氏にDWATが災害時に求められる背景等を講義いただいた



県社協(DWAT事務局)による活動の概要報告



演習を通じて自らの活動を振り返った

に進行をしていただき、岡山DWATメンバーが自らの活動を振り返る時間を設けました。活動の経験や今後の岡山DWATの運営や養成の基盤とするため、各メンバーに活動を通して気づいた点を積

極的に話していただきました。

◆DWAT養成研修

また、同年12月4日(火)には、既に登録いただいたメンバー、新たに登録いただいたメンバーを対象に、リーセントカルチャーホテルで平成30年度災害派遣福祉チーム(DWAT)員養成研修を開催しました。

当日は、101名のメンバーが参加され、西日本豪雨災害において活動していない新たな登録メンバーもいることから、前半は、活動されたメンバーからの生の声(活動を通しての感想・新たな登録メンバーへのメッセージ等)を話していただきました。後半は、活動報告会に引き続きお招きした華頂短期大学の武田康



活動メンバー3名に生の声を報告いただいた



華頂短期大学武田教授



全16グループが模造紙にびっしり意見・アイデアを出した



今後のDWATの方向性をメンバー同士で熱く議論した

晴教授の進行により、現在の岡山県のDWATの課題やこれからのDWATの活動の方向性をメンバー自身に演習を通して考えていただきました。各種別協議会・職能団体より呼びかけいただき、現在、岡山県のDWAT登録者は200名。来年度も登録者を対象とした養成研修を実施していく予定です。

「就労支援が 人材確保と地域支援に」

～わーく・わーく事業(中間就労支援)～

社会福祉法人 光風福祉会 特別養護老人ホーム 蛭流荘

社会環境の変化に伴い、既存の制度や住民の支え合いだけでは十分対応できない課題が顕在化しています。このような中、改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施が明文化され、高い公益性を有する社会福祉法人は法人の本旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉ニーズに対応するなど地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。

今号では、美作お助け隊(美作市内の社会福祉法人等連絡協議会)で取り組んでいる「わーく・わーく事業」について、社会福祉法人光風福祉会 特別養護老人ホーム蛭流荘 施設長の木村さんにお話を伺いました。

美作お助け隊(市内社会福祉法人等連絡協議会)とは

「美作お助け隊」は、制度の狭間の問題や複合的な課題に対して、美作市内の12法人14事業所が分野や立場を超えて相互に連携し、地域における公益的な取組を行っているネットワーク組織です。

「わーく・わーく事業」取組のきっかけとはじまり

「わーく・わーく事業」は、生活困窮者等で就労訓練が必要な方を、法人が就労支援事業者として受け入れ、就労の場の提供と支援を行う事業です。

現在、40代の男性がわーく・わーく事業で、蛭流荘にいられています。蛭流荘が美作お助け隊で活動している中で、1年程前に就労支援の対象となる方がいると紹介を

美作お助け隊の実施事業

- ① **カツ弁配達事業**
(生活困窮者等への配食) …生活の自立
- ② **お家さわやか事業**
(ゴミ屋敷の清掃) …社会的自立
- ③ **わーく・わーく事業**
(中間就労支援) …経済的自立

※それぞれに作業部会があり、特別養護老人ホーム蛭流荘は「わーく・わーく事業」の部会に所属しています

受け、面談を経て、仕事体験をしていただくようになりました。

ただでさえ職員不足の施設なので、来ていただけるのは大歓迎。日頃、手が回りにくい施設内の清掃などをお願いできれば助かるし、できれば介護職員として働いてもらえればとの思いもありました。

しかし、初対面での彼は、伏し目がちで言葉数も少なく、かなり不安やストレスを抱えているのではないかと思いました。そして、いざスタート。

受け入れの環境づくり

今までの生活や職歴の中でトラブルもあったと聞いていたので、まずは一人でできる仕事を体験してもらいました。具体的には、ベランダや階段等の共用部の清掃、送迎車の洗車。寒い中一人で黙々と作業をこなす姿を見て、真面目で仕事ができるという印象を受けました。できました。次は何しましょうか?

か?」と言われビックリもしました。仕事が終わった後は、お決まりで少し世間話をするのですが、人懐っこく、いつも身の上話をしてくれました。

子どもの頃いじめにあっていたことや、職場でのトラブルがきっかけで働けず家に引きこもってしまい、気づけば借金50万。病気の母を抱え、自分ではどうすることもできず、生きることにさえもなげやりになってしまった。接する程に彼の闇の深さを感じると同時に、屈託なく何でも正直に話してくれる彼に親しみも覚えました。

一人でできる仕事の次は、職員と2人1組で窓ガラスや居室の清掃、さらにユニット内でのチーム作業、食事の配膳、後片付けへと内容を広げていきました。

利用者や複数の職員間でやっていけるのか心配はありましたが、優しいタイプの職員をサポートにつけながら、こちらからも「どう? いける? できるやん。」と常に前向きな声をかけ、彼の気持ちが切れないよう、受け入れの環境づくりに留意しました。



木村施設長 ▲
「あたたかい環境づくりも大切。」



▲現在、平日17時～19時、土日は日中働いている。優しく真面目で、利用者にも職員にも人気。

**職員への働きかけ・意識統一
お互いを認め合い、助け合う心**

担当職員には彼の事情を話し、彼が困らないようにと配慮をお願いしていました。利用者が第一の忙しい現場では、時に職員間のコミュニケーション不足もあり、些細なトラブルになることもありました。

しかし、仕事の中で困ったことがあればお互いに助け合うことは職員としての基本であり、それは彼に関わらず、他の職員でも同じこと。「隣で困っている人がいたら助けよう」という意識が職場全体に行き渡るよう、職員には日頃から働きかけています。

実際、自施設には心の病や障がいがありながら働いている職員もいるので、誰が当事者で誰がサポート役ということではなく、全員がお互いを認め合い、サポートし合うという風土が職場に浸透していけばと願っています。

そうした一進一退の取組のなかで、はじめは「介護はやったことないから、どうかなあ、よくわかりません。」と言っていた彼も、徐々に「大丈夫ですよ、できますよ。」

という、自信も感じられる言葉に変わってきました。

今後の取組に向けて

彼の前にも就職支援の対象となる方を受け入れましたが、うまくいかず、「また来られるようになったら話しにおいて。」と声をかけ、やんわりと仕事をあきらめてもらったこともありました。うまくいくケースばかりではありません。

しかし、施設は人手不足で、求人を出しても問い合わせが1件もない、という実情もあります。就職困難者を受け入れ戦力化していくのも、施設運営には必要と考えています。その取組が「地域における公益的な取組」につながり、地域における制度の狭間の問題解決に合致するのであれば、双方にとってメリットがあると考えています。

美作お助け隊がなければ、こういった取組はできていなかったかもしれません。みんなで共有、協働して問題解決をする場があるというところは、社会福祉法人にとっても地域にとっても、大切なことだと思えます。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 光風福祉会
特別養護老人ホーム 蛭流荘

美作市湯郷903

TEL 0868-726660

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成30年度

ボランティア活動保険

**全国200万人
加入!!**

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ			
賠償責任	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料 (1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) <small>(基本タイプ+地震・噴火・津波)</small>		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00～17:00 (土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
営業時間: 平日の9:30～17:30 (12/29～1/3を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

『ふくし』の 仕事人 たち



施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



プラウド岡山
ザッキー さん

人から「意外!」と言われる特技: 数独

プラウド岡山は「多様なセクシュアリティの共生」をテーマに、差別・偏見のない社会づくりを目指して岡山県内で活動する、性的マイノリティ当事者やその家族、支援者らによる自助・啓発グループです。今号では、当事者であり運営に携わっているプラウド岡山のザッキーさんにお話を伺いました。

①「ふくしの仕事」をはじめたきっかけは?

初めてプラウド岡山の存在を知ったのは約5年前です。プラウド岡山が設立された頃に知人に紹介され、茶話会に参加したことがきっかけでした。そこから約2年間、参加者として茶話会に何度か行っていました。その後色々なタイミングの重なりもあり、活動に力を貸してほしいと

言われたことが運営に携わるきっかけとなりました。

②今、主にどんな仕事をしていますか? また、仕事の魅力はどんなところだと考えますか?

運営委員兼事務局をしています。今後の活動についての話し合いや、事務局として団体の管理等を行います。

研修等を通して教職員の方と関わることが多いですが、魅力のひとつですね。先生方は真剣に性の多様性を考え、自分にできることを考えてくださいます。特に倉敷市教育委員会とは多くの先生方と何度もやり取りを重ね、LGBTを題材にした授業プログラムを作成されました。こちらの思いを受け止め、悩みながら推敲を繰り返す姿勢に感銘を受け、自分自身、学校教育に対する信頼を

取り戻すことができました。

③仕事を通じて体験した紹介したいエピソードがあれば教えてください。

初めの頃は、発言をあまりせずにはいましたが、自分の話をする機会が増えたことで、自分も嫌な思いをしなくなったなど、改めて感じることはありませんでした。それと同時に、今まで心の中にあつたものもやめたものが、整理整頓されるようになりました。

また、自分の話を真剣に受け止めてくれる人がいたことで、自分が感じてきたことを人に伝える大切さに気づきました。色々苦労したからこそ、同じ思いをする人を少しでも減らすために、きちんと伝えていく必要があると考えています。

④今後、どんな「仕事人」になりたいですか? (今後の抱負、トライしてみたい仕事など)

前向きにプラウド岡山を卒業したいと思っています。嫌だから、面倒くさいからではなく、いつまでもここにしがみつかず、前向きに自分の人生を生きていく、そういう方向性を持った自分であることを大切にしたいと思っています。注目されることも多々ありますが、プラウド岡山の活動はあくまでも自分の大切なもののひとつと捉え、視野は広く持つておきたいですね。

機関紙
「岡山県社会福祉」への
ご意見・ご感想を
お寄せください!

ご意見・ご感想をいただいた方の中から3名様にSELP商品紹介事業所の商品をプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■ 郵送
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目13-1
きらめきプラザ3階
岡山県社会福祉協議会 機関紙編集班

■ FAX
086-227-3566 まで

なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

社会福祉法人 泉学園 ワークショップちどり

SELP 商品のご紹介

ワークショップちどりで、牛乳パックのリサイクルによる手漉き和紙を台紙として、生花を色揚げし乾燥させたお花を写真の周りに色とりどり華やかにあしらひ、より一層思い出の写真が引き立つよう1枚1枚丁寧に可愛くデザインしています。

記念の写真を入れているプレゼントとして、またお気に入りの写真を入れてお部屋のインテリアとして飾って頂けるフォト花フレームです。

●商品名 フォト花フレーム
●価格 800円(税込)

問い合わせ先
社会福祉法人 泉学園 ワークショップちどり
〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-2 TEL: 086-271-2075

編集後記

年が明けてからインフルエンザの流行が本格的になってきました。手洗い・うがいなど日々の習慣としてしっかり予防をしていきましょう。まだまだ寒さも続きますので、皆さま体調には十分に気をつけてお過ごしください。